

第1学年 外国語活動学習指導案

1 題材名 「動物」

2 題材の目標

外国語を使った動物に関する表現について慣れ親しむ。

3 言語材料

dog/mouse/monkey/lion/cat/tiger/gorilla/koala

4 鎌水小学校における題材の評価

外国語で動物に関する表現について慣れ親しんでいる。

5 児童の実態

本学年の児童は、外国語の活動に対する興味・関心が高く、意欲的に外国語の学習に向かうことができる児童が多く見られる。一方で、話をしっかりと聞いたり、静かに座っていたりすることに困難さを感じている様子の児童も見受けられる。そのため、授業では、外国語の歌を流したり、天気を外国語で確認したりするなど外国語に親しめる環境づくりを心掛けている。

また、外国語の活動に対する興味・関心や意欲は高いが、初めて出会う言葉に対する不安感や人前で言う恥ずかしさも芽生え始めている児童も見受けられる。学年が上がり心の壁が厚くなる前の低学年時にたくさんの外国語に楽しく触れておくことが、中学年以降の外国語活動の土台作りになると考える。そこで、身体全体を使った活動を取り入れ、少しずつ活動をアレンジしながら繰り返しそれらを行うことで、より楽しく無理なく外国語に触れられると考えた。外国語活動の授業を通し、楽しくジェスチャーを交えながら、外国語を使う経験を積むことで、コミュニケーションを図ることの楽しさに気付かせていきたい。

第1学年の児童は、2学期から週2回の朝学習（短い時間を活用した教科等指導）の時間15分を使って継続的な学習を進めている。これまでに、「あいさつ・天気」「気持ち」「色」「フルーツ」の題材で外国語活動に慣れ親しんできた。しかし、まだ友だちとのコミュニケーションに消極的な児童も見られる。そこで、全ての言葉を発声することは難しくても音楽に合わせて外国語に触れたり、ゲームの中で使ったりすることを楽しむ活動を中心とした。歌えなくても「慣れ親しんだフレーズなら言える」、ゲームを通して「楽しく外国語に触れられる」という経験の中で自信を付け、年齢を重ねるごとに感じる抵抗感を和らげることにつながるのではないかと考えている。

6 研究主題に迫るための手だて

(1) 「主体的に学習に取り組もうとする態度の涵養」に向けて

身体を動かし、楽しみながら外国語に親しむ活動

児童が楽しみながら外国語に触れていくことに重点化するために、フラッシュカードなどによる知識の獲得に重きを置くのではなく、歌やゲームなど、リズムや音楽に合わせてたり、身体を動かしたりしながら、多くの言葉に触れる中で、自然と外国語に慣れ親しんでいくことを中心的に行うことにした。覚えなくてはいけないという感覚ではなく、活動自体を楽しむことを主な目的とした授業展開にすることで、児童はすすんで活動に取り組むことができるようになってきた。

本単元では、本単元では、「動物」を表す言葉を、「動き方」や「鳴き声」も関連して紹介することで、児童がイメージを膨らませながら楽しんで外国語に触れられるように活動を設定した。

(2) 「安心してできるやり取りの工夫」に向けて

①段階的な学習形態の工夫

児童が個人で活動する際の不安を軽減するためには、活動自体にも段階を設けることが有効と考えた。そこで、歌やゲームに出てくる題材としている言葉や動作について、まずは簡単な語彙を扱ったり簡単な活動を反復して行ったりすることで、基本的な理解を図ることとした。また、ペアなどでの活動の際も、まずは指導者と指導者→指導者と全員→半数と半数→グループとグループ→個人と個人のように人数の工夫をすることで、個人の活動の際に自信をもって取り組めるようになると考えた。

②ICT 機器等を活用

音声のみの活動や説明になると理解することが容易ではない児童が少なくない。そこで、ICT 機器を活用し、どの動物のことを扱っているのか、鳴き声や動物の言い方などが分かるような映像を使用する。また、授業の始めに ICT 機器等を活用し、歌ったり身体を動かしたりすることで、心と身体をほぐす活動を取り入れた。児童にとって分かりやすい機器を使用することで、学習活動に取り組むことが容易になるため、児童一人ひとりが意欲をもって取り組むことができると考えられる。

(3) 本校独自のカリキュラムマネジメント

- ・ 中学年の外国語活動へつなげるために「慣れ親しむ」という目標の設定。
- ・ 題材設定・活用の工夫。(生活の中でよく扱うもの、低学年段階で取り組みやすいものを選択)
- ・ 発達段階を考慮し学習時間を15分に設定。

7 単元計画

時	1 (3組本時)	2 (2組本時)	3 (1・4組本時)
Study goal	動物に関する表現に慣れ親しもう。		
Today's goal	動物の名前の言い方を知ろう。	Animal Basket を楽しもう。	Animal Basket を楽しもう。
学習活動	Greetings		
	<p>Songs 「move!」</p> <p>Chants ～視聴覚教材を通して外国語を楽しむ～ 動物の名前や鳴き声を知る。</p> <p>Activity ～ゲームを通して外国語に親しむ～ ・動物のキーワードゲーム 動物の言葉を知り、ゲームを楽しむ。</p>	<p>Songs 「move!」</p> <p>Chants ～視聴覚教材を通して外国語を楽しむ～ 動物の名前や鳴き声を知る。</p> <p>Activity ～ゲームを通して外国語に親しむ～ ・「Animal Basket」 dog/mouse/monkey/lion を出題する。 移動するときは、動物の動きや鳴き声を真似しながら行う。</p>	<p>Songs 「move!」</p> <p>Chants ～視聴覚教材を通して外国語を楽しむ～ 動物の名前や鳴き声を知る。</p> <p>Activity ～ゲームを通して外国語に親しむ～ ・「Animal Basket」 cat/tiger/gorilla/koala を出題する。 移動するときは、動物の動きや鳴き声を真似しながら行う。</p>
	振り返り		
	Goodbye Greetings		
評価 (評価方法)	知識 技能		
	思考 判断 表現		
	態度	○動物に関する表現に親しもうとしている。 〈行動観察〉	○動物に関する表現に親しもうとしている。 〈行動観察〉

8-① 本時（全3時間中の第1時）

(1) 本時の目標

動物の名前の言い方を知る。

(2) 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	1 Greetings ・あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
ワイワイTime	2 Songs “move!” 映像を見ながら体を動かす。	○映像に合わせて体を動かし楽しむことで、外国語活動に向かう気持ちを高める。【ICT機器の活用】 ○動物を外国語やジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。				
	3 Chants ・新出の単語に慣れ親しむ。 ・リズムに合わせてさまざまな動物の外国語での言い方を知る。	○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまな動物を確認できるようにする。				
	Today's goal 動物の名前の言い方を知ろう。					
	4 Activity ・動物のキーワードゲーム ・指導者が言った動物の名前を繰り返して言い、キーワードの動物が出たら消しゴムをとる。 T「キーワードは monkey です。」 T “dog” C “dog” T “cat” C “cat” T “mouse” C “mouse” T “monkey” C 消しゴムをとる。	○ペアで行わせる。 ○出てきた動物の中からキーワードを決める。 ○指導者(HRT)が言った動物の名前を繰り返して言うことを通して、自然と外国語で動物の名前を言えるようにする。 ○全活動を通して果敢に取り組もうとしている児童を例として取り上げ、称賛し価値付ける。			○	行動観察
振り返り	5 振り返り ・動物の名前や鳴き声を言って楽しむことができたか挙手により振り返りを行う。 ・次回は、動物の鳴き声と動きも表せることを知り、次回への見通しをもつ。	○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。				
	6 Goodbye Greetings	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				

8-② 本時（全3時間中の第2時）

- (1) 本時の目標
動物に関する表現に親しむ。
- (2) 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	<p>1 Greetings</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Today's goal Animal Basket を楽しもう。</p> </div>	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
ワイワイTime	<p>2 Songs "move!" 映像を見ながら体を動かす。</p> <p>3 Chants</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな動物の外国語での言い方を知る。 リズムに合わせてさまざまな動物の動き方などを工夫をしながら外国語で言う。 <p>4 Activity "Animal Basket"</p> <ul style="list-style-type: none"> dog/mouse/monkey/lion を出題する。 移動するときは、動物の動きや鳴き声を真似しながら行う。 <p>T 「What animal do you like?» C 「Dog.」 C 全員 「Dog.」 C Dog の児童のみ、移動する。</p> <p>T 「What animal do you like?» C 「Mouse and monkey.」 C 全員 「Mouse and monkey.」 C Mouse と monkey の児童が、移動する。</p>	<p>○映像に合わせて体を動かし楽しむことで、外国語活動に向かう気持ちを高める。【ICT 機器の活用】</p> <p>○動物を外国語やジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。</p> <p>○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまな動物を確認できるようにする。</p> <p>○指導者 (HRT) が進行する。</p> <p>○移動するときは、動物の鳴き声や動きを真似しながら行う。</p> <p>○ほかの児童を見ながらやってもよいことを伝える。</p> <p>○鳴き声を外国語で言えない場合は日本語でもよいことを伝える。</p> <p>○全活動を通して果敢に取り組もうとしている児童を例として取り上げ、称賛し価値付ける。</p>			○	行動観察
振り返り	<p>5 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の名前や鳴き声を言って楽しむことができたか挙手により振り返りを行う。 <p>6 Goodbye Greetings</p>	<p>○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。</p> <p>○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。</p>				

8-③ 本時（全3時間中の第3時）

- (1) 本時の目標
動物に関する表現に親しむ。
- (2) 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	<p>1 Greetings</p> <ul style="list-style-type: none"> あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> Today's goal Animal Basket を楽しもう。 </div>	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
ワイワイTime	<p>2 Songs "move!" 映像を見ながら体を動かす。</p> <p>3 Chants</p> <ul style="list-style-type: none"> さまざまな動物の外国語での言い方を知る。 リズムに合わせてさまざまな動物の動き方などを工夫をしながら外国語で言う。 <p>4 Activity "Animal Basket"</p> <ul style="list-style-type: none"> cat/tiger/gorilla/koala 移動するときは、動物の動きや鳴き声を真似しながら行う。 <p>T 「What animal do you like?» C 「Cat.」 C 全員「Cat.」 C Catの児童のみ、移動する。</p> <p>T 「What animal do you like?» C 「Tiger and gorilla.」 C 全員「Tiger and gorilla.」 C Tigerとgorillaの児童が、移動する。</p>	<p>○映像に合わせて体を動かし楽しむことで、外国語活動に向かう気持ちを高める。【ICT機器の活用】</p> <p>○動物を外国語やジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。</p> <p>○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまな動物を確認できるようにする。</p> <p>○指導者(HRT)が進行する。</p> <p>○移動するときは、動物の鳴き声や動きを真似しながら行う。</p> <p>○ほかの児童を見ながらやってもよいことを伝える。</p> <p>○鳴き声を外国語で言えない場合は日本語でもよいことを伝える。</p> <p>○全活動を通して果敢に取り組もうとしている活動を通して果敢に取り組もうとしている児童を例として取り上げ、称賛し価値付ける。</p>			○	行動観察
振り返り	<p>4 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 動物の名前や鳴き声を言って楽しむことができたか挙手により振り返りを行う。 <p>5 Goodbye Greetings</p>	<p>○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。</p> <p>○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。</p>				